



<三者教育相談を実施>

今週は三者教育相談が行われました。3年生については、今後の進路目標について確認したり、進路目標達成に向けて取り組んでいくべきことについて話し合われたりしました。この面談を機会に自己を冷静に客観視して、今取り組むべきことに全力を尽くしていくことが大切です。

1・2年生については、2学期の学校生活を振り返り、努力できた点やこれからの課題等について話し合われました。まずは、目の前に迫った期末テストに向けて、今までの反省を生かして実行可能な学習計画を立て、実践することが大切です。また、今までの勉強方法を見直して、自分に合った方法で学習することも大切です。問題集の活用、まとめる学習、問題集とまとめの両用など、今の自分に必要な学習方法・学習内容は何かを考えて学習することです。迷っている場合は、先生方に是非、相談してみてください。

<おもな学習方法> ※今の自分には、どのような学習方法が必要か、考えてみましょう。

①問題集を活用した学習

- 基本的な学習内容から発展的な学習内容まで、短時間で効率よく学習できる。
- 出題されていない学習内容の確認ができない。(すべての学習内容を復習できる訳ではない)

②教科書やノートをもとに、学習内容をまとめる学習

- 理解が不十分な部分を中心に、学習内容を細かなところまで丁寧に学習できる。
- 学習内容を振り返り、まとめるまでに時間がかかる。

<1学年、学力向上対策を開始>

1学年では朝の時間を活用して、火曜日と木曜日に数学の基礎学力向上対策を開始しました。今まで学習してきた基礎的な内容を「パワーアップシート」という問題シートにして、それを解いていきます。この「パワーアップシート」には、小学校の学習内容(分数、小数の計算など)も入っています。採点は教師が行い、クリアした場合は次のシートに進み、クリアできなかった場合は再度挑戦します。

先週から始まった取組ですが、小学校の基礎的な計算の段階でつまづいている生徒も多数見られました。数学の場合、方程式の文章問題や図形・関数の問題なども、最終的には基礎的な計算が必要となります。その際、小学校で学習する約分や小数点の入った計算、分数の計算なども使用することになります。数学が積み重ねの教科と言われるのはこのためです。

中学校では小学校での基礎的な計算力を土台にして、正負(+、-)の計算、文字式、方程式、関数、因数分解など、高校の学習の基礎となる内容を学習します。今の段階で小学校の基礎的な計算の仕方を再確認し、中学1年生で学習した内容を確実に身に付けることが重要です。学校としてもしっかりと取り組ませたいと思いますので、家庭での復習についてもご協力をお願いします。

<県新人ソフトテニス大会で奮闘>

11月4日(日)に福島市庭球場で開催された県新人ソフトテニス大会に、本校2年生の4名(草野・中島ペア、坪井・鈴木ペア)がいわき市の代表として参加しました。予選リーグでは両ペアとも1勝1敗で、惜しくも決勝トーナメント進出はなりませんでしたが、県大会で1勝できたことや、県大会レベルの試合を見られたことは大きな収穫だと思います。是非、来年の中体連でも県大会出場を勝ち取るために、これからの練習に励んでほしいと思います。

11月10日(土)、11日(日)には、ハンドボール部とバドミントン部の2年生が県大会に出場します。健闘を祈りたいと思います。

<ハンドボール部>

会場 本宮市総合体育館
 1回戦 11/10(土) 12:10~
 対 川俣中
 2回戦 11/11(日) 10:40~
 北信中と二瀬中の勝者



<バドミントン部>

会場 白河市中央体育館
 個人戦 11/10(土)
 14:30~
 対 大信中



<漢字検定を実施>

11月2日(金)の放課後に、漢字検定を行いました。5級から2級の試験に29名が挑戦しました。3級は中学校卒業程度、準2級は高校在学程度、2級は高校卒業程度のレベルになっています。英語検定と合わせて、自分の力を試す・伸ばすために、これからも積極的にチャレンジしてほしいと思います。

<救急法講習会を実施>

今週の5日(月)、8日(木)の2年生の保健体育の授業で、小川分遣所員の方を講師に、救急法講習会を行いました。講習内容は、AEDの使用方法和胸骨圧迫による心肺蘇生法の方法でした。人形を使ってAEDの装着から通電と心肺蘇生を実際に行いました。

これらを使う状況を予防することが第一ですが、万が一に備えて、生徒自身も使えるように、できるようにしておくことは大事だと思います。また、実際に使う・行う機会は滅多にないため、定期的に使用方法などを確認しておくことも大事です。さらに、緊急の場面に遭遇したときには、ためらわず使う・行うことも大事です。



<秋季全国火災予防運動が開始>

本日より11月15日(木)までの期間を対象に、全国火災予防運動が始まります。11月に入り、朝晩の空気の冷たさを感じるようになりました。すでに、こたつやストーブを使い始めた家庭もあるのではないのでしょうか。3年生は受験に向けて、遅くまで学習に励んでいることもあると思います。火気の使用に伴い、火災の発生状況も増加してきます(平成29年は、12月から3千件を超え、3月は年間最多で4千件を超えています)。火気の側に燃えやすいものを置かないことや、寝る前や外出前に確実に消化するなど、火災に十分気を付けたいものです。また、定期的に室内の換気をすることも必要です。

<秋季全国火災予防運動>

◇運動期間 平成30年11月9日(金)～15日(木)

◇スローガン 「忘れてない? サイフにスマホに 火の確認」

◇住宅火災 いのちを守る 7つのポイント-3つの習慣・4つの対策

【3つの習慣】

- ①寝たばこは、絶対にやめる
- ②ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ③ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

【4つの対策】

- ①逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ②寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- ③火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- ④お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。



来週の予定

月日	曜日	給食	おもな行事
11月12日	月	○	放送朝会
11月13日	火	○	カウンセラー来校
11月14日	水	○	ノー部活デー
11月15日	木	○	
11月16日	金	○	ヤングアメリカンズ生徒会長サミット公演(明星大～18日)
11月17日	土	△	市PTA連合会研究大会(市文化センター)